

各 位

上場会社名 日本出版貿易株式会社
 代表者 代表取締役社長 庵之下 博文
 (コード番号 8072)
 問合せ先責任者 執行役員事業管理本部長 岩崎 哲明
 (TEL 03-3292-3751)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年5月16日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成24年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,140	27	14	8	1.14
今回修正予想(B)	3,205	△5	△28	△92	△13.28
増減額(B-A)	65	△32	△42	△100	
増減率(%)	2.1	△118.5	△300.0	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年3月期第2四半期)	3,103	40	19	△375	△53.76

平成24年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,025	2	1	0.14
今回修正予想(B)	3,158	△18	△83	△11.90
増減額(B-A)	133	△20	△84	
増減率(%)	4.4	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年3月期第2四半期)	3,089	25	△368	△52.75

修正の理由

個別における売上高につきましてはメディア事業において韓流CDなどの取扱いが大幅に増えた結果計画を上回りましたが、洋書事業が東日本大震災、原発事故等の影響で予想を下回る見込みです。出版物・雑貨輸出事業は円高の進行と欧州の金融不安等の影響で低調に推移しました。以上の結果、売上高合計は予想を1億3千3百万円上回り31億5千8百万円となる見込みです。経常利益は予想を下回り1千8百万円の経常損失となる見込みです。四半期純損失は投資有価証券評価損を5千4百万円を計上しました結果8千3百万円の四半期純損失となる見込みです。

連結におきましてはメディア事業が大きく売上高を牽引しました。輸出事業におきましてもパリのJapan Expo、ロンドンのHy per Japanなどの展示会に出展し、アニメ、日本語教材などの一層の販売強化に努めております。連結における業績については個別とほぼ同じ状況となる見込みです。

なお、通期の業績予想につきましては、現時点では平成23年5月16日公表の通期業績予想の変更は行いませんが、今後の業績推移に応じて修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

以 上